

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			スペースが少ない中、活動や遊びに支障がないよう、個別やグループ分けをして活動しています。また空間を広く使えるよう、整理しながら対応しています。
	2	職員の配置数は適切であるか		○		年度途中で退職したことから、欠員が生じてしまいました。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	室内はバリアフリーとなっていますが、玄関の段差、建物周辺の砂利道等、転倒の危険箇所があります。移動時は必ず職員が付いて支援をしています。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか	○			会議、ミーティングにて周知しながら、全職員で行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向け自己評価(満足度調査)を実施し、意向の把握に努めた上で業務改善に繋げています。また、モニタリング、日々の送迎時等に保護者様からご意見をいただき、事業運営に反映できるよう努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			岩手県社会福祉事業団のホームページにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			外部相談員による直接評価や助言を受けています。いただいた助言は職員間で共有し改善を図っています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			グループ全体での研修やweb形式での研修を受講し、スキルアップに努めています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			モニタリングの前に児童の希望を確認し、保護者様のご意見とともに次の支援計画に反映させています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			花巻市自立支援協議会こども支援部会にて、相談支援事業所向けの共通アセスメントシートを作成し、そのシートを使用し共有しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎月、職員間で話し合い、計画を作成しています。

適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			利用者の皆さんが好む定番の活動や職員が考えたものを日替わりで提供しています。また、季節感を取り入れたものを月替わりで提供しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			休日、長期休暇時は外出や行事を入れ、社会体験ができるよう考慮しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別支援計画で明示しているものもありますが、活動によって個別やグループでの活動に分け、個別で能力を伸ばしてもらいたい部分や集団の中から学んでもらいたい部分を保護者様のご意見を基に設定しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日ミーティングを実施し確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			勤務の都合上、終礼は設けていませんが、ご自宅への送迎終了後に勤務職員間で利用者、家族の様子について情報共有しています。翌日、全職員でミーティングを行い、前日の振り返りをしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録は職員全員で記載しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			計画的にモニタリングを実施しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			ガイドラインに則り、事業所独自の活動を盛り込み提供しています。
関係機関や保	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が出席し、情報交換を行っています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校との連絡会に出席し、年始の確認事項を共有しています。また、学校からのお便りやクラス担任と直接連絡をとり、日々の連絡事項の情報共有に努めています。利用者個々の様子については、送迎時に学校教諭から申し送りを受けています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	—	—	—	医療的ケアが必要なお子さんは利用していません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			ここ数年、就学を機に利用開始した利用者がいないため、就学前の機関と直接的なやりとりはありませんが、必要に応じて担当の相談支援専門員を通して情報収集を行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		情報提供した事例はありません。今後、必要に応じて情報提供を行います。

護 者 と の 連 携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		現段階で連携や助言等を受ける機会はありませんが、助言を受けられる体制にあります。専門機関主催の研修等に参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	交流の機会は設定できていません。新型コロナウイルス感染症の動向を見ながら、検討しています。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		○		市内の放デイ連絡会に出席しています。必要に応じて協議会等へ参加しています。他に事業所、相談支援専門員等と直接情報交換しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○		利用者の様子は連絡帳への記載やご自宅への送迎時に直接ご家族へお伝えしています。連絡帳のコメントや発言を伺い、一緒に考えています。また、定期的なモニタリングでも保護者の皆さんと確認しています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	保護者の皆様向けの支援プログラム等は実施できておりません。必要に応じて検討しています。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○		契約時や変更があった際に説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		保護者の皆さんからの連絡帳へのコメント、発言を丁寧に伺い、助言を行っています。職員間でも情報共有し、保護者の皆様の思いを一緒に考えていく姿勢をとっております。必要に応じて、相談支援専門員へも情報提供し共有しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	父母の会は設置しておりません。例年、サロン事業(保護者交流会)を開催し保護者間の交流を図っていましたが、感染症対策のため開催を見合わせています。感染症の動向を確認しながら行います。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		苦情があった場合は苦情解決マニュアルに沿って適切に対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		事業所だよりを毎月発行しています。また、月の活動計画表も配布しています。
	35	個人情報に十分注意しているか		○		個人情報保護マニュアルに沿い、情報提供に当たっては保護者様の意向を確認し対応しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		利用日のスケジュールを提示する際、絵や写真を使い、視覚による伝達を行っています。また、文書にはルビをふる等、配慮しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域の方々を招待する行事はありません。新型コロナウイルス感染症対策のため、近隣との交流も控えています。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各マニュアルを策定しており、保護者の皆様には必要に応じて文書やお便りでお知らせしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月1回、防災訓練を実施しています。月毎に想定を変え、利用者の防災意識や協力体制を高めるための体験を取り入れています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待についての研修がある際には参加する予定です。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束に当たる行為について、毎月事業所会議の中で虐待防止委員会を設け解除に向けての支援方法を話し合っています。保護者様とは必要に応じて承諾書を取り交わし、モニタリング時に支援経過について報告しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	—	—	—	該当なし
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			アクシデント、インシデント発生の都度、レポートを記載し全職員で検証を行っています。事業所会議においても、振り返りを行っています。また、危険予知訓練を行い、職員の意識向上と安全対策に努めています。